



の が き 野垣あきこまちづくりカフェ

子ども・くらし・平和



2023年7月5日 No.157 連絡先 090-9293-8710 ご相談もどうぞ!

下井草駅周辺まちづくりオープンハウス

西武線の連続立体交差化とまちづくりの関係は？

杉並区は昨年の12月から、道路・交通面の問題を中心に地域と意見交換するワークショップを3回開催しています。

毎回、専門家の講義を聞いてから、グループに分かれて意見を出し合い、進行役が左のように模造紙にまとめています。

ワークショップ参加者は公募と無作為抽出によるもので、1回目は32人名が参加していますが、3回目は19名の参加となっています。継続参加のみで傍聴もできないため、閉鎖的ではないかとの声もあります。



ワークショップでまとめられたもの

杉並区は6月30日〜7月1日、八城区民集会所で「第3回下井草駅周辺まちづくりオープンハウス」を開催しました。

オープンハウスの展示から何が見えてくるのか？

6月のワークショップでは、駅周辺のイメージ案が4件示され、メリット・デメリットなどの意見交換が行われました。

ワークショップ参加者からは、思いつきなのか、広く用地の買収が必要、南北を分断するような内容でダメですね、との声が寄せられていました。

オープンハウスでも、この4案についてどう思うか？というアンケートがありました。

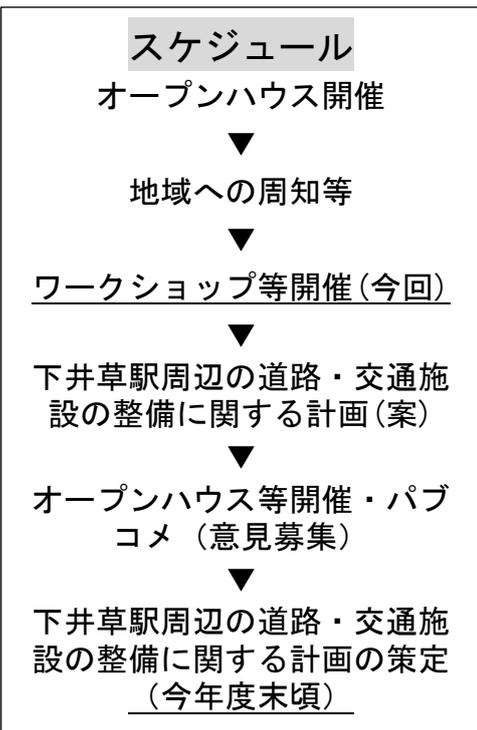
私は、鉄道連続立体化の構造形式が未定のため、今は4案について意見を言える段階ではない、と書きました。

今年度末に計画策定？

区は「道路や交通施設の整備に関する計画」の策定について左のスケジュールを提示しています。しかし、西武新宿線の連続立体交差化の構造形式が決定していないこと、年度内に住民意見を反映した計画ができるのかなど多くの疑問が残ります。

土地・建物利用及び住環境分野については、「まちづくりの骨格となる基盤整備の取組状況を踏まえ、住民意見を聞きながら順次検討を進める」としています。いずれにしても、下井草駅周辺のまちづくりと鉄道連立事業とは切っても切れない関係にあり、住民からは地下化を求める意見が多数寄せられています。

展示パネル、イメージ案4件などが7月14日まで見られます。

自治体にも大きな負担に

マイナカードで大混乱 来年秋の保険証廃止は中止・撤回を！

マイナ保険証で混乱が広がっています。マイナカードの普及ありきで自治体や健康保険・年金の諸団体にひも付け作業を急がせ、トラブルが多発している責任が厳しく問われます。政府は責任を認め、来年秋の保険証廃止をきつぱりと中止・撤回すべきです。



針ですが、今の保険証を一定期間、有効とみなすことも検討中です。資格証明書を手に入れるには本人の申請が必要で、有効期間は最長1年。更新の手続きも自ら申請が必要とされています。

国民の声を聞き見直しを

厚生労働省のアンケート調査でも、マイナ保険証を利用した患者の56.5%が実感したメリットは「特になし」と回答しています。大混乱を引き起こし、自治体などに多大な負担を負わせる健康保険証の廃止は中止すべきです。今後、日本共産党は中止を求める署名活動にも取り組みます。

窓口で10割負担も！

開業医の多くが加入する全国保険医団体連合会の調べでは、マイナ保険証に別人の情報もひも付けられていた事例も多数発見されています。別人の情報に基づいて医療行為や薬剤投与が行われれば、命に関わります。

窓口で患者の保険資格を確認できず、「10割負担を請求した」ケースは同会の調査・推計で1,291件にのびりました。現行保険証の廃止後、カードを持たない被保険者に対しては「資格証明書」を発行して保険診療を受けられるようにする方



野垣あきこ地域学習会

日中友好はできないのか？

～考えてみよう、平和のために～

7月23日(日)
13時半～15時半
井草地域区民センター

会費 200円
講師 田中義教さん(日中友好協会)



野垣あきこ地域学習会

マイナンバーカードはどうなっている？

7月30日(日)
13時半～15時半
本天沼区民集会所

講師 三浦佑哉弁護士
(杉並総合法律事務所)



あきこの部屋

今年は関東大震災から100年目の年です。当時の混乱の中で「朝鮮人虐殺」を描いた絵巻物があったという話を、党後援会の元教員の方から聞きました。

インターネットで調べてみると、研究者がその絵巻物を紹介するニュースが出てきました。2年前に見つかった作品で、画風は日本昔ばなしのように素朴なものです。しかし、そこには自警団が朝鮮出身者を襲撃する姿が描かれているのです。

そして「省慮の念を促し…」と文字が書かれている部分もあり、これは後世へのメッセージなのではないかと感じました。

情報が溢れる現代においても何が正しいのか？自分の頭で考え、しっかり情報を選び取り行動する力が必要だと。差別や悲劇は二度と繰り返さないように…と私は誓いたいと思います。

この絵巻作品は今月5日から大久保にある「高麗博物館」で初めて一般に公開されています。